

実務に役立つデータを豊富に収載！ 毒性病理学の最新情報をあますところなく記載!!

新 毒性病理組織学

日本毒性病理学会 編 ●A4判・上製カバー付・824頁
【定価】本体 28,000円+税

実験動物にみられる種々の毒性変化や腫瘍性病変を、豊富なカラー組織像とともに詳細に解説！（写真総数 1250点）

- ▶ 日本毒性病理学会が長期間かけて編纂した、毒性病理学に関する網羅的な研究書。2000年に刊行され好評を博した日本毒性病理学会編『毒性病理組織学』の全面改訂版。
- ▶ 本版では、毒性病理学をめぐる最新情報にそって記載内容を見直し、これまでの「総論」と臓器系別の「各論I」に加え、各種動物の背景病変を網羅した「各論II」を追加した。
- ▶ 毒性病理学の専門家から集めた実験動物にみられる種々の毒性変化や腫瘍性病変の組織写真を、詳細な解説とともに掲載した、実験動物の病理組織診断には必須の書。
- ▶ フルカラー化、図表の拡充、図表をテキストのそばに配した見やすいレイアウト、引用文献や索引の充実など、使いやすさを重視。

対象 ■ 医学部・獣医学部の病理学教室、食品安全性関連の教室。薬学部の毒性関連の教室。医薬品・農薬・化学メーカーの安全性評価(毒性)部門など。

目次

総論	第1章 毒性病理学とは 第2章 細胞構造 第3章 化学物質による細胞傷害のメカニズム 第4章 代謝障害	第5章 循環障害 第6章 炎症と免疫 第7章 増殖性病変と腫瘍 第8章 遺伝子改变動物
各論 I	第1章 呼吸器系 1.鼻腔・咽頭・喉頭・気管 2.肺 第2章 消化器系 1.歯 2.唾液腺 3.口腔・舌 4.食道 5.胃 6.小腸・大腸 7.肝臓 8.胆嚢 9.脾臓(外分泌) 第3章 循環器系 1.心臓 2.血管・リンパ管 第4章 泌尿器系 1.腎臓 2.膀胱・尿管・尿道 第5章 生殖器系 1.雄性生殖器 2.雌性生殖器 第6章 造血系 第7章 免疫系	第8章 内分泌系 1.下垂体 2.甲状腺・上皮小体 3.副腎 4.臍臓(内分泌) 5.松果体 第9章 神経系 第10章 感覚器系 1.眼およびその付属腺 2.耳およびその付属腺 第11章 運動器系 1.骨格筋 2.骨・関節 第12章 外表系 1.皮膚・皮下 2.乳腺 第13章 体腔 第14章 妊娠病理(胎仔・胎盤)
各論 II	第1章 はじめに 第2章 ラットの背景病変 第3章 マウスの背景病変	第4章 ビーグル犬の背景病変 第5章 カニクイザルの背景病変 第6章 遺伝子改变動物

好評発売中



ISBN 978-4-89013-471-7

オールカラー

